

会議録

会議名	第1回 第2期はちおうじ学園都市ビジョン検討会	
日時	令和 5年(2023年) 4月 25日(火) 午後 7時～ 8時 45分	
場所	八王子市学園都市センター12F 第1セミナー室	
出席者氏名	参加者	熊澤 義之氏、古本 泰之氏、河井 晋平氏、杉原 明氏、武地 紫氏、豊嶋 信一氏、石谷 結依氏、小野 桂一氏、木村 美紀子氏、古瀬 智之氏、有田 進治氏、高橋 今日子氏
	説明者	南部学園都市文化課長
	事務局	小山市民活動推進部長、横瀬主査、池田主任、落合主事
欠席者氏名	新 達也氏	
議題	(1)「第2期はちおうじ学園都市ビジョン」策定概要 (2)アンケート調査 (3)表紙デザインの公募	
公開・非公開の別	公開	
非公開理由	-	
傍聴人の数	「なし」	
配付資料名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料1 第2期はちおうじ学園都市ビジョン検討会開催要綱 ・ 資料2 第2期はちおうじ学園都市ビジョン検討会参加者名簿 ・ 資料3 「第2期はちおうじ学園都市ビジョン」策定概要 ・ 資料4 八王子未来デザイン2040 抜粋 ・ 資料5 第1期はちおうじ学園都市ビジョン 取組実績 ・ 資料6 アンケート(案) ・ 資料7 教育未来創造会議第一次提言 抜粋 	

議題(1)「第2期はちおうじ学園都市ビジョン」策定概要について

【事務局】「第1期はちおうじ学園都市ビジョン」が令和 5 年度で計画期間終了となるため、次期計画として「第2期はちおうじ学園都市ビジョン」を策定する。第1期で掲げた7つの基本方針は継承したうえで、社会情勢の変化や市で策定した基本構想・基本計画「八王子未来デザイン 2040」、さらに大学・学生・企業・小中学校・高校を対象にしたアンケート調査の結果を踏まえ、策定を進める予定である。策定概要の詳細は別紙3を参照。八王子市としては、大学等をまちづくりの重要なパートナーと捉え、少子化の進行や大学の都心回帰の動きが加速する中でも、大学等が八王子にキャンパスを置くメリットを実感できるよう学園都市づくりの充実を図る必要があると考えている。

策定概要をご覧になられた中で何かお気づきの点があればおうかがいしたい。

- 【有田氏】アンケート調査を行うとのことだが、ビジョン策定に向けたヒアリングは実施するのか。
- 【事務局】大学等でヒアリングを行い、アンケートで拾いきれない現場の意見を吸い上げようと考えている。
- 【古瀬氏】少子化・長命化の中で、特にアプローチのポイントとなるのが中高年世代のリカレント教育になると思う。7つの基本方針について、プライオリティ(優先順位)をつけたりはするのか。
- 【事務局】多くの大学等が集まる環境を活かしたりリカレント教育を提供できるのが八王子の強み。今後、企業向けアンケートの中でも、学び直しに関するニーズ調査をする予定。また、既存の事業である「いちよう塾」にも関連づけて、リカレント教育向けのプログラムを考えていければと思う。なお、7つの基本方針はプライオリティをつけず、どの指針も重要事項と捉えて策定を進める予定である。
- 【古本氏】より現役世代に刺さる学び直しのプログラムを考えていく必要がある。体系的に仕組みの構築ができるのが八王子の強みであるので、検討を進めてほしい。
- 【河井氏】「第1期はちおうじ学園都市ビジョン」から7つの基本方針を引き継ぐ経緯を教えてほしい。第1期策定から7年が経過する中で、ダイバーシティの推進や男女共同参画、セクシャルマイノリティへの支援、ゼロカーボンシティなど、新たな課題への対応も必要となると思う。
- 【事務局】第1期策定からの社会情勢の変化の中で生じた新たな課題については、新たに基本方針を設けるのではなく、7つの基本方針をまたがって解決していくことを考えている。
- 【杉原氏】結婚や出産を機に仕事から離れた層の学び直しなども、現役世代の生涯学習に取り入れてよいと思う。
- 【石谷氏】いちよう塾について、現役世代への受講者層の拡大を考えているとあるが、たとえばSNSマーケティングの副業をする学生に向けたアプローチもよいかもしれない。
- 【事務局】現役世代＝社会人という捉え方をしており、学生の起業という想定はしていなかった。そうしたアプローチも踏まえて検討していく。
- 【武地氏】災害に対する視点も必要かもしれない。
- 【事務局】大学コンソーシアム八王子でも、大学等防災対策連絡会で、BCP(事業継続計画)の研修を行っており、大学の方の意識の高まりを感じている。
- 【古本氏】留学生に対して、地域社会と連携した情報提供など、生活支援の視点があってもよいかもしれない。

議題(2) アンケート調査について

- 【事務局】「第2期はちおうじ学園都市ビジョン」に反映させるため、①大学コンソーシアム八王子加盟校25校、②加盟校に所属する学生(500人を想定)、③市内企業、④小学校・中学校・高等学校(市立小学校69校、市立中学校37校、市内の高校19校を予定)を対象に、5月1日からアンケート調査を行う予定。調査項目については、資料6を参照。答えづらい設問がないか、また、事務局が想定していない視点についてなど、ご意見をおうかがいしたい。

- 【有田氏】市民向けにアンケートを取る予定はないのか。
- 【事務局】この検討会に市民代表の方が参加されていることや、パブリックコメントを通して広く市民からご意見をいただくことを考えているため、あらためて市民向けのアンケートを実施する予定はない。
- 【高橋氏】パブリックコメントの実施に加え、別途ヒアリングをしたほうがよい関係団体もあると思う。たとえば、留学生や外国人支援をしている団体。また、学生向けのアンケートのボランティアに関する設問について、学業やアルバイトで忙しい中、将来への経験や論文のためにボランティアをしているという学生も多いと思う。興味を聞くというより、ボランティアをする目的や意義を聞いたほうが、今後取り組みを考える上で有効だと思う。
- 【事務局】市民に向けた調査は手法を検討していく。外国人支援等は、去年、多文化共生推進課が多文化共生推進プラン策定のためにかけた調査がある。ほかにも先行して実施した各調査を参考にする予定。学生のボランティアについて、目的の認識はどういうアプローチをするかにつながるので大事だと考える。
- 【古瀬氏】パブリックコメントだと関心がある方からの意見が多くなる可能性があるので、町会のいくつかをピックアップするなど、ヒアリングの機会があるといい。また、基本方針4「学生の就職支援」についてであるが、学生のニーズは把握できているのか。
- 【事務局】昨年度、相模原市・町田市・八王子市の合同調査を行い、その中で学生に対して就職に関する意識調査を行ったので、その結果を活用する予定。
- 【豊嶋氏】大学側としては八王子の企業に学生を送り出したいが、なかなか学生に関心をもってもらえない現状がある。大学向けのアンケートについて、基本方針4・設問2で、学生が市内企業への就職の関心を持ってもらうために必要だと考えることを尋ねる設問があるが、この内容は直接学生に訊いてみてもよいかもしれない。
- 【事務局】先ほどの相模原市・町田市・八王子市の合同調査の中で、学生が就職先を考えると、どういったことを重視するかを尋ねた設問があったため、参考にできると考えている。調査結果を踏まえ、より問題を絞って訊くかなど検討する。
- 【石谷氏】学生の視点から見ると、まず学生たちが八王子の企業を知らないという課題がある。先ほどのアンケートで、仮に学生が重視する内容に当てはまった市内企業があったとしても、就職活動時に情報取得するリクナビ・マイナビ等の情報サイトに掲載がなければ、知る機会がない。学生が就職活動でどのように情報収集をしているかを聞いてみてはどうか。
- 【事務局】学生に市内企業の情報が伝わっていないというギャップを解消する必要ある。学生がどういったツールで情報収集をしているかを把握するのは大事だ。
- 【杉原氏】学生向けのアンケートは、特に回答者の属性(性別、分野、自宅／自宅以外)が分析の際に必要なと思う。
- 【事務局】ここではお示しできていなかったが、クロス集計の際必要となるので属性は訊く予定。
- 【熊澤氏】特に大学向けアンケートは回答部署が異なると、分析が困難になると懸念される。
- 【事務局】大学へは大学コンソーシアム八王子大学等連携部会を通して照会をかける予定。内容ごとに事務方の関係所管が回答してもらう流れを考えている。
- 【武地氏】学生向けアンケートはWEB アンケートフォームなどを活用するのがよいと思う。
- 【事務局】学生向けはWEB アンケートフォーム、大学向けにはエクセルファイルで回答していただくことを考えている。
- 【高橋氏】学生向けアンケートでは学年も訊いたほうがよい。
- 【事務局】属性の中で訊く予定。

【有田氏】町会、自治会、NPO 団体等にもヒアリングしてはどうか。

【事務局】市民に対しては、たとえばスーパー等でパネルを用いて通りがかった方にヒアリングするといったオープンハウスなど、ヒアリングの手法は検討する。

【古本氏】大学向けアンケートについて、設問によって【3つまで選択可】もあれば、特に指定がないものもある。1つだけ回答を求める場合は【1つ選択】の表記が必要かもしれない。また、熊澤氏が懸念していたが、事務方が答えることを想定する場合、教育内容に関わる質問など、教員の意見を求めている質問はないか、文言を最終点検する必要がある。また、設問6は「学園都市センターを活用できると考えることを選んでください」などの表現が答えやすいと思う。

議題(3) 表紙デザインの公募について

【事務局】本ビジョンの表紙デザインは、大学コンソーシアム八王子加盟校の学生に公募したいと考えている。応募作品は、次の検討会で審査ができればと考えている。各大学等には、大学コンソーシアム八王子大学等連携部会を通してお知らせをするので、公募の周知に協力願いたい。

【古本氏】応募要項等は学生がイメージしやすいものにしてもらえればと思う。